

2007年6月5日

業界初^(※1)「わがや流」機能を搭載
洗濯乾燥機「ビートウォッシュ 湯効利用」を発売
—業界 No. 1^(※2)の節水性能に加え、すすぎ性能も大幅向上—

日立アプライアンス株式会社(取締役社長:石津 尚澄)は、洗濯・乾燥運転について水位や時間、すすぎ方など、きめ細かいコース設定が3つまで登録できる、業界初の新機能「わがや流」を採用した「ビートウォッシュ 湯効利用」BW-D9HVを7月1日より発売します。本製品では、この「わがや流」により衣類の汚れ具合や種類などに応じた多様な洗濯・乾燥運転が簡単に行えます。また、9kg洗濯時の標準使用水量を77Lとし、引き続き業界 No. 1の節水性を維持するとともに、すすぎ性能も大幅に向上しています。

2004年の発売以降、「ビートウォッシュ」は、世界初^(※3)の「ビート式」高洗浄技術や「湯効利用」による節水性能などにより、縦型洗濯乾燥機の最上位機種として高い評価を得てきました。今回、スリムボディが好評な洗濯乾燥機 BW-D8HVにも、風呂の残り湯を洗濯・乾燥に使える「湯効利用」機能を新たに採用し、「湯効利用」のラインアップ拡大を図るとともに、「ダブルビートウィング」の採用により節水性能を高めた全自動洗濯機 BW-8HV、BW-7HVも同時発売します。

■型式および発売日

型式	洗濯容量	乾燥容量	本体希望小売 価格	発売日	月産台数
BW-D9HV(洗濯乾燥機)	9kg	7kg	オープン価格	7月1日	8,000
BW-D8HV(洗濯乾燥機)	8kg	4.5kg(6kg ^{※4})	オープン価格	7月1日	10,000
BW-8HV(全自動洗濯機)	8kg	(化繊4kg)	オープン価格	7月1日	8,000
BW-7HV(全自動洗濯機)	7kg	(化繊4kg)	オープン価格	7月1日	12,000

■新製品の主な特長 <洗濯乾燥機「ビートウォッシュ 湯効利用」BW-D9HV>

1. 洗濯・乾燥運転についてきめ細かい設定・登録が可能な、業界初「わがや流」機能を搭載

「ビートウォッシュ」は、ドラム式と同等レベルの「節水洗い」と、縦型ならではの「ため洗い」の両方が可能であることから、こうした特長を活かし、業界初の「わがや流」機能を実現しました。

本機能では、洗濯・乾燥運転について、衣類の汚れ具合や種類などに合わせたきめ細かいコース設定が3つまで登録できます。水位や時間、すすぎ方など、約8万通りの組み合わせが可能で、「こだわり洗濯」のニーズに対応します。頻度の高い使い方を登録しておくことで、洗濯・乾燥ごとの面倒な設定を省略できます。

2. 「湯効利用」で年間浴槽約360杯分^(※5)節水、水道水使用時も節水性能業界 No. 1を実現

①業界 No. 1の節水性能

「湯効利用」の性能をさらに向上させ、風呂の残り湯を利用した洗濯乾燥時の水道水使用量を従来機種と比べ約4割低減し、25Lに抑えました。年間では水道水使用量を浴槽約360杯分節水(従来機種(*6)は約280杯)可能となります。また、9kg洗濯時の標準使用水量を77Lとし、引き続き業界No.1の節水性を維持しています。

②すすぎ性能を大幅に向上

2回目のすすぎにも残り湯をたっぷり使う「新お湯取たっぷりすすぎ」を採用し、すすぎ性能を約50%(*7)向上させました。

③乾燥スピード向上などによる省エネ化

7kgの洗濯乾燥時間を約25分短縮(*6)することで、約165分とトップクラスの乾燥スピードを実現し、消費電力量も約1割低減しています。

3. 業界No.1(*8)の大容量乾燥と、湿気を出さない日立独自の「カラッと乾燥」

乾燥容量は7kgと業界No.1の大容量です。また、室内に湿気を出さない方式として評価の高い水冷除湿についても性能向上を図っています。高効率に除湿し、湿気を出さない水冷除湿方式「カラッと乾燥」により、室内の温度や湿度の上昇を抑えて快適に乾燥ができます。

4. 「槽内照明」の搭載など使いやすさを追求

運転中も槽内の状況が確認できる「槽内照明」を搭載するとともに、内ふたの透明窓に水滴や曇りを付きにくくする「ミラクルチタン」をコーティングし、運転中の様子を見やすくしました。また、衣類の取り出しやすさを追求した浅底槽や業界最大の幅約43cmの「ワイド投入口」により、使いやすさを一層向上させています。

5. インテリアの色彩傾向に合わせた3色を採用

従来機種にて採用していたプラチナ、シャンパンに加え、今回新たにショコラを加えた3色を展開します。

(*1) 2007年6月5日現在、家庭用洗濯乾燥機において、3つのコース設定が登録可能。

(*2) 2007年6月5日現在、家庭用洗濯乾燥機において、洗濯9kg(標準コース)時。標準使用水量77L。

(*3) 「節水ビート洗浄」は2004年4月21日発表、家庭用洗濯乾燥機において。「湯効利用」は2006年5月30日発表、家庭用洗濯乾燥機において。

(*4) 洗濯～乾燥時、たっぷり6kgコース(混合衣類)の場合。

(*5) 洗濯から乾燥まで、お湯取使用時の残り湯年間使用水量。衣類7kg(標準コース)時。浴槽170Lで換算。

(*6) BW-D9GV(06年モデル)。

(*7) BW-DV8E(04年モデル)と比べて。

(*8) 2007年6月5日現在、家庭用洗濯乾燥機において。

■需要動向と開発の背景

2007年度の洗濯乾燥機の需要は前年比115%と大幅に拡大し、全自動洗濯機全体に占める割合は、台数で約3割、金額で約6割に達すると予測されます(日立調べ)。

当社の調査では、対象者の8割が、衣類の汚れ具合や種類によって、時間や洗濯・すすぎの回数などを調整することがあると回答していることから、今回、節水性能を向上させるとともに、洗濯・乾

乾燥運転についてきめ細かな設定を実現し、「こだわり洗濯」のニーズに対応する製品を開発しました。

■お客様からの問い合わせ先

お客様相談センター 電話/0120-3121-11

■洗濯機ホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/wash/>

以上

(添付資料)

■洗濯乾燥機「ビートウォッシュ 湯効利用」BW-D9HV の詳細説明

1. 洗濯・乾燥運転についてきめ細かい設定・登録が可能な、業界初 (*1) 「わがや流」機能を搭載

新たに搭載した業界初「わがや流」機能 (図 1) は、洗濯や洗濯乾燥運転の「水位・洗い時間・すすぎ回数・すすぎ方・脱水時間・予約時間・お湯取行程・ホット高洗浄の有無」などについて、きめ細かいコース設定が3つまで登録できます。少ない水できれいに洗う「節水ホットビート洗浄」や、たっぷりの水でしっかり洗う「ため洗い」など各家庭ごとの様々な洗濯の仕方に応えるビートウォッシュの特長を活かし、さらにこだわりの洗濯ができるようになりました。衣類の汚れ具合や種類に合わせて約8万通りの組合せが可能で、頻度の高い使い方を登録しておけば、次回からの「わがや流」操作はボタン1つで簡単にできます。



【図1 わがや流】

(*1) 2007年6月5日現在、家庭用洗濯乾燥機において、3つのコース設定が登録可能。

2. 「湯効利用」で年間浴槽約360杯分 (*2) 節水、水道水使用時も節水性能業界 No. 1 (*3) を実現

① 業界 No. 1 の節水性能

洗濯9kg時の標準使用水量を業界 No. 1 の77Lとしました。昨年開発した世界初 (*4) 「洗乾お湯取ポンプ」 (図2) 搭載の「湯サイクルエンジン」を採用した「湯効利用」の節水性能をさらに向上させました。残り湯使用時の洗濯から乾燥までの水道水使用量を約4割低減し、わずか25L (バケツ約2杯分 (*5)) に抑え、残り湯を使用しない場合と比べ水道水使用量を約8割 (*6) 節水可能です。また、乾燥運転だけでも残り湯が利用できるようになり、乾燥運転時の水道水使用量はゼロ (*7) としました。風呂の残り湯を洗濯から乾燥まで徹底的に利用することで、年間では浴槽約360杯分もの節水効果 (従来機種 (*8) は約280杯) になります。

洗乾お湯取ポンプ



【図2 湯サイクルエンジン】

2回目も残り湯利用



最後は水道水で仕上げ



【図3 新お湯取たっぷりすすぎ】 【図4 清水すすぎ】

②すすぎ性能を大幅に向上

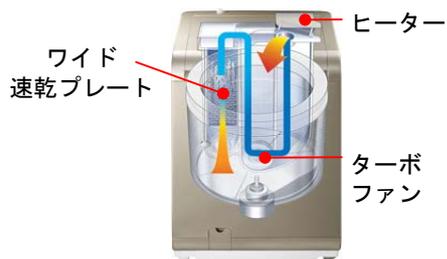
2回目のすすぎにまで残り湯をたっぷり使う「新お湯取たっぷりすすぎ」 (図3) と最後に水道水で仕上げる「清水すすぎ」 (図4) を採用し、すすぎ性能を約50% (*9) 向上させました。

③乾燥スピード向上などによる省エネ化

乾燥風量増と制御最適化により、7kgの洗濯から乾燥までの時間を約25分短縮 (*8) することで、約165分と業界トップクラスの乾燥スピードで仕上げます。これにより消費電力量も約1割低減 (*8) し、2,650Whとしています。また、洗濯については、日立独自の高洗浄技術「ナノミセルシャワー」「ダブルビートウィング」による洗浄工程最適化を図り、9kg洗濯の時間を約4%短縮 (*8) し、47分としました。

- (※2) 洗濯から乾燥まで、お湯取使用時の残り湯年間使用水量。衣類 7kg (標準コース) 時。浴槽 170L で換算。
- (※3) 2007 年 6 月 5 日現在、家庭用洗濯乾燥機において。洗濯 9kg (標準コース) 時。標準使用水量 77L。
- (※4) 2006 年 5 月 30 日発表、家庭用洗濯乾燥機において。
- (※5) 15L バケツの場合、約 1.6 杯。
- (※6) お湯取未使用時の水道水使用量 108L と比べて。衣類 7kg (標準コース) 時。
- (※7) 乾燥運転のみの場合は、お湯取ポンプの呼び水に水道水を約 350cc 使用。
- (※8) BW-D9GV (06 年モデル)
- (※9) BW-DV8E (04 年モデル) と比べて。

3. 業界 No. 1 (※4) の大容量乾燥と、湿気を出さない日立独自の「カラッと乾燥」を採用



乾燥容量は 7kg と業界 No. 1 の大容量です。日立独自の「ワイド速乾プレート」や「ターボファン」により、除湿した温風でしっかり、スピーディに乾かします。しかも湿気を出さない水冷除湿方式 (図 5) 「カラッと乾燥」で、室内の温度上昇や湿気・結露・カビの発生などを抑えて快適に乾燥ができます。

[図 5 水冷除湿方式「カラッと乾燥」]

4. 運転中も槽内の状況を確認できる「槽内照明」の搭載など使いやすさを追求

洗濯槽内を明るく照らし、運転中も槽内の運転状況を確認できる LED「槽内照明」(図 6) を新たに搭載しました。また、内ふたの耐熱強化ガラスを採用した透明窓には「ミラクルチタン」(図 7) をコーティングしました。ナノサイズの酸化チタンによる高い親水性と微細薄膜による高い透明性・平滑性が特長で、水滴や曇りが付きにくく、運転中の槽内状況が一目でわかり安心です。また、腰に負担をかけずに底の洗濯物まで、らくに取り出せる浅底槽や洗濯物が取り出しやすい業界最大の幅約 43 cm の「ワイド投入口」、外ふた透明部と操作部を一体化した新操作パネルの採用など、使いやすさも徹底追求しています。



[図 6 槽内照明]



[図 7 ミラクルチタン]

5. インテリアの色彩傾向に合わせた 3 色を採用した高品質なデザイン

デザインについては、インテリアの色彩傾向に合わせた 3 色(プラチナ・ショコラ・シャンパン)を展開します。本体上部のプラスチック部には傷つきにくい UV コーティングを採用し、輝きと深みのある高品質な仕上げとしています。

6. 環境への配慮

洗濯から乾燥まで、従来機種（*10）に比べて、水道水使用量を約 7 割節水しました。また、洗浄性能や乾燥性能の向上、電子制御の見直しなどにより、消費電力も約 4 割節電しました。これらにより、CO₂ を洗濯から乾燥までで年間約 42%削減します。また、本製品は本体への六価クロムを含まない電気めっき鋼板、電子基板への無鉛はんだの採用など、EU の RoHS 指令（*11）に対応しており、J-Moss（*12）に基づいてグリーンマークを表示しています。

（*10）NW-D8AX（01 年モデル）

（*11） Restriction of the Use of Certain Hazardous Substances in Electrical Equipment の略。（EU）域内で取り扱う電気・電子機器製品を対象に実施する有害物質規制のこと。2006 年 7 月以降、鉛・水銀・カドミウム・六価クロム・PBB（ポリブロモビフェニル）・PBDE（ポリブロモジフェニルエーテル）の 6 物質の使用が制限されています。

（*12）日本工業規格（JIS C 0950：2005）〔電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法〕

■BW-D9HV の主な仕様

型式	BW-D9HV
洗濯・脱水容量	9kg
洗濯～乾燥容量	7kg
乾燥容量	7kg
水道水使用量	洗濯～乾燥約 108L、風呂水使用時約 25L
外形寸法：幅[ボディ幅]×奥行×高さ(mm)	650 [610] × 645 × 997
質量	約 65kg
本体色	プラチナ (S)、ショコラ (T)、シャンパン (N)

以上

■新製品の主な特長 <洗濯乾燥機「ビートウォッシュ 湯効利用」BW-D8HV>

1. 8kg 洗濯乾燥機にも「湯効利用」機能を採用

スリムボディが好評な 8kg タイプ洗濯乾燥機にも、世界初（*1）「洗乾お湯取ポンプ」（図 1）を用いた「湯サイクルエンジン」を搭載した「湯効利用」を新たに採用し、「湯効利用」のラインアップを拡大します。洗濯から乾燥までの水道水使用量をわずか 20L（バケツ約 1 杯分（*2））に抑え、風呂の残り湯を洗濯から乾燥まで徹底的に利用することで、年間では浴槽約 320 杯分（*3）の節水効果があります。



〔図 1 湯サイクルエンジン〕

（*1）2006 年 5 月 30 日発表、家庭用洗濯乾燥機において。

（*2）15L バケツの場合、1.3 杯分。

（*3）洗濯から乾燥まで、お湯取使用時の残り湯年間使用量。衣類 4.5kg（標準コース）時。浴槽 170L で換算。

2. 洗濯から乾燥まで約 150 分の業界 No. 1（*4）のスピード仕上げと、湿気を出さない「カラッと乾燥」

衣類 4.5kg の洗濯から乾燥までの仕上げ時間は、わずか約 150 分と業界 No. 1 のスピードです。また、高効率除湿の湿気を出さない水冷除湿方式「カラッと乾燥」により、室内の温度や湿度の上昇を抑えて快適に乾燥ができます。

（*4）2007 年 6 月 5 日現在、家庭用洗濯乾燥機（洗濯 8kg、乾燥 4.5kg クラス）において。

3. 日立独自の高洗浄技術「ホットビート洗浄」

衣類に温風を吹きかけ、温めてからビートウイングの動きでしっかり洗う「ホットビート洗浄」に新たに「ダブルビートウイング」を採用しました。この「ダブルビートウイング」は、大小の羽根によりきめ細かな手洗い効果を発揮します。また「ダブルビートウイング」の裏羽根が水をかき上げ、上下のシャワーで水流を循環させる「節水循環水流」により、少ない水でも効率よく洗い上げます。さらに、衣類に温風を吹きかけて、洗剤の酵素パワーを高めて洗う「ホット高洗浄」で皮脂汚れを浮かせて落とします。



【図2 ダブルビートウイング】

■BW-D8HV の主な仕様

型式	BW-D8HV
洗濯・脱水容量	8kg
洗濯～乾燥容量	4.5kg (たっぷりコース 6kg)
乾燥容量	4.5kg
水道水使用量	洗濯～乾燥約 135L、風呂水使用時約 20L
外形寸法:幅[ボディ幅]×奥行×高さ(mm)	612 [560] × 625 × 1,011
質量	約 47kg
本体色	ブルー (A)、ゴールド (N)

以上

■新製品の主な特長 <全自動洗濯機「ビートウォッシュ」BW-8HV・BW-7HV>

1. 「節水循環水流」「ダブルビートウイング」で業界 No. 1 (*1) の節水性能と高洗浄性能を両立

きめ細かな手洗い効果を発揮する「ダブルビートウイング」を全自動洗濯機に新採用しました。この「ダブルビートウイング」と水流を循環させる「節水循環水流」で、洗濯時の水道水使用量を112Lとし、業界 No. 1 の節水性能を実現しました。また、洗剤をパワフルにかくはんして溶かし、繊維のすみずみまで浸透させる「濃縮洗剤液」で汚れを芯から引きはがします。さらに温度を感知して運転時間をコントロールする「温度センサー制御」により、オールシーズンで高い洗浄性能を維持します。

(*1) BW-8HV、2007年6月5日現在、全自動洗濯機8kgクラスにおいて。

■BW-8HV、BW-7HV の主な仕様

型式	BW-8HV	BW-7HV
洗濯・脱水容量	8kg	7kg
乾燥容量	化繊 4kg、化繊混紡 3kg	
水道水使用量	洗濯 112L、 風呂水使用時約 34L	洗濯 107L、 風呂水使用時約 34L
外形寸法:幅[ボディ幅]×奥行×高さ(mm)	608 [570] × 590 × 1,000	
質量	約 41kg	
本体色	ブルー (A)、ピンク (P)	

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
